

# 小学校英語 CAN-DO 評価 Workshop in ZOOM

## パフォーマンス評価－(EASEL2020 年度 第8回 WS)

日時：2021年3月21日(日)

10時00分～15時10分(受付：9時45分)

**あいさつ** (10:00～10:10) 泉 恵美子 先生(関西学院大学)

**講演** (10:10～11:10) 山田誠志 先生(文部科学省)

「小中を見通した「思考・判断・表現」の指導と評価」

**質疑応答** (11:10～11:20) 大田亜紀先生(別府大学短期大学部)

**事例報告** (11:20～11:50) 高田実里 先生(熊本大学附属小学校)

**質疑応答** (11:50～12:00) 大田亜紀先生(別府大学短期大学部)

(休憩)12:00～12:40

**講義・Workshop：読むこと・書くことの指導と評価** (12:40～14:10)

\*「読むこと」「書くこと」の指導と評価に関する悩みはとて大きいですね!

今回の workshop では、読み書きに関する理論・実践、そして CAN-DO 評価の在り方について講義を通して、どのように指導と評価を進めていけばよいか、一緒に考えていきましょう!

アレン玉井光江先生(青山学院大学) 「読むこと」「書くこと」の指導の在り方

田縁真弓先生(ノートルダム学院小学校) 「読むこと」の具体的実践事例

長沼君主先生(東海大学) 「読むこと」「書くこと」の CAN-DO 評価

**シェアリングタイム：評価の悩みをみんなで語ろう!** (14:10～15:05)

コーディネーター 加藤 拓由先生(岐阜聖徳学園大)

\*先生方の評価に関する悩みに、科研メンバーが答えます!

「読むこと」「書くこと」の指導と評価に限りません。指導を通して感じている疑問や悩み等気軽に交流しましょう。

**まとめ** (15:05～15:20)

「これからの評価について考える」

泉 恵美子 先生(関西学院大学)

**終わりの言葉** (15:20～15:30) 萬谷 隆一先生(北海道教育大学)



平成 30～33 年度  
科学研究費補助金  
基盤研究 (B)

(研究課題番号：  
18H00690)

「小中接続を目指し学習者の思考・判断・表現と学びに向かう力を促進する授業設計と評価」

研究代表者：

泉 恵美子  
(関西学院大学・教授)

研究分担者：

アレン玉井 光江  
(青山学院大学・教授)

長沼 君主  
(東海大学・教授)

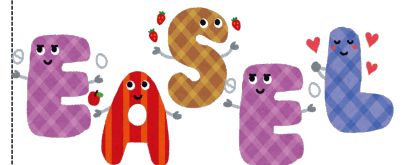
田縁 真弓  
(立命館大学・非常勤講師)

萬谷 隆一  
(北海道教育大学・教授)

黒川 愛子  
(帝塚山大学・准教授)

大田 亜紀  
(別府大学短期大学部・准教授)

加藤 拓由  
(岐阜聖徳学園大学・准教授)



◆参加費無料

◆要申込み(必要事項を明記の上、下記アドレスまで)

件名：第8回 CAN-DO ワークショップ申込み

宛先：eigohyoka@gmail.com 小学校英語評価研究会(EASEL)事務局

本文：①お名前②ご所属③メールアドレス④もしあれば日々の実践等から感じる疑問や質問等(シェアリングタイムで活用)を明記して下さい

※ZOOM による配信

接続 URL は、参加者全員に、事前にメールで送信させていただきます。